

向東小・中学校 小中連携教育 コミュニティ・スクールだより



令和7年9月1日
No.2

向東地域
学校運営協議会

コミュニティ・スクールを基盤とした小中連携教育の取組

向東中学校オープンスクール

8月4日（月）に、向東小学校6年生が、向東中学校オープンスクールに参加し、部活動見学や、中学校の先生による模擬授業を小学生が体験しました。また、生徒会執行部のプレゼンや司会進行している姿を見て、中学校の雰囲気を知り、具体的な中学校生活をイメージして考える機会となりました。



第2回小中合同研修会

7月23日（水）に小中合同作業部会を行いました。小中の課題について話し合ったり、小中の全国学力テストの問題を実際に解いてみたりしました。7月25日（金）には、講師として、愛知県弥富市立十四山東部小学校の鈴木賢一先生をお招きし、「主体的・対話的で深い学びに向けた効果的な教材研究の進め方について」というテーマで講話をしていただきました。

小中合同で研修を行うことにより、多様な意見が出てきて道徳教育について深く考えることができ、とても有意義な研修となりました。



第2回向東地域学校運営協議会

8月1日（金）に、第2回向東地域学校運営協議会を開催しました。「1学期の取組状況（小中合同研修会、作業部会等の取組・学校評価中間評価他）」等、各委員の皆様から貴重なご意見をいただくことができました。2学期からの取組に生かし、小中学校連携による9年間の教育を更に充実していこうと思います。

【各委員の皆様からのご意見等】

- ・学生のコミュニケーション能力が下がっていると言われるが、全国学力テストなどの数値に一喜一憂せず、児童生徒の生きていく力を育んでいく必要がある。
- ・夏休みになり、児童生徒が公民館によく勉強をしに来る。公民館をしっかりと活用してもらいたい。また、今までの公民館活動を引き継ぎながら、活性化させていきたいと考える。
- ・学校生活では、いじめや暴力行為など、小さなことでもしっかりと認知し、芽を摘むことができるように取り組む。
- ・向東地域は保護者のつながりが強いところは良いところだが、子ども同士のことを、うやむやにしている部分もある。学校と協力しながら解決できたら良いと思う。
- ・働く親が多くなり、先生が電話連絡や家庭訪問などが難しくなっている部分もあるのではないかと。色々なツールを使って、保護者連携を行ってほしい。

子ども達を地域で育てていくために、地域・保護者・学校が子ども達を温かく見守ると同時に、子どもたちの成長を喜び合うことや、きちんと指導すべきところは指導していくことの大切さを改めて実感した会となりました。

【今後の運営協議会の日程】

- 第3回：令和7年11月20日（木）＜内容＞学校評価中間評価を受けての今後の運営方針、意見具申内容等
第4回：令和7年2月19日（木）＜内容＞学校評価最終評価・本年度のまとめ、次年度への方針と委員の選任等